



**MORIOKA**  
ROTARY CLUB WEEKLY

第31回例会(3月1日)  
平成25年3月8日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10  
川徳デパート内  
例会場 同上 TEL(651)1111(代)  
FAX(653)5622  
例会日 毎週全曜日12時30分～

会長 藤村 文昭  
幹事 佐藤 重昭  
会報 福田 荘介  
クラブ直通電話 TEL(653)5682

奉仕を通じて平和を Peace Through Service..... RI会長 田中作次

## 新入会員卓話



### 「自然災害リスクと保険話」

東京海上日動火災保険(株) 盛岡支店長  
市丸 清志 君

## 1. 本日の目的

(1)国内・海外の自然災害の現状 (2)自然災害リスクへの保険対応(保険金の支払い状況・今後の保険の改定・保険会社のリスク分散対)について認識いただければと考えています。

## 2. 保険とは

- (1) 損害保険の歴史は、14世紀イタリアの商人たちが考案し、保険に発展しました。シェイクスピア作「ヴェニスの商人」にも登場しますが、航海が失敗したときは金融業者が積荷の代金を支払い、航海が成功したときは金融業者に手数料を支払うという仕組みで、これが海上保険に発展しました。
- (2) 保険料は統計データを基に決定します。「大数の法則」(サイコロを振る回数を増やすと1~6の目が出る回数はそれぞれ6分の1に近づくように、確率が一定値に近づくこと。)により、事故や災害の発生確率を導き出します。「公平の原則」(事故の確率が高い人には高い保険料、確率が低い人には低い保険料と、このように平等になるように設定)により、

発生確率の高低にあわせて保険料が決まります。

- (3) 保険の種類には、生命保険(生死の保障)と損害保険(損害の補償)及び生命保険・損害保険会社双方が取り扱える第三分野(医療・介護保障)とがあります。

## 3. 国内の自然災害

- (1) 風水災害・地震の近年の例について説明します。2008年以降に発生しました大きな自然災害ですが、東日本大震災を除き、風水災害(特に西日本)が大半を占めています。風水害を補償する火災保険の加入率が高いことも関係しています。(図1)
- (2) 平成23年9月の台風12号は紀伊地方に記録的な豪雨を長時間もたらし、甚大な被害が発生しました。また、平成24年7月の九州北部豪雨では、「今だ経験したことが無い雨量」の豪雨が発生し大きな被害をもたらしました。
- (3) 雪害は台風・地震とは異なりますが、毎日の降雪により大きな被害が発生しています。建物の倒壊をはじめ、平成18年の豪雪では



図 1

除雪中の死亡を含めて 151 名の方がお亡くなりになりました。本年も降雪量は多く、自動車事故の件数は例年の 2~3 倍になっています。

- (4) 国内の自然災害による高額保険金支払額事例 (表 1)
- (5) 海外の自然災害による高額保険金支払額事例 (表 2)

### 4. 保険対応

- (1) 台風を主とした風水雪災害に対しては火災保険にて対応します。

火災保険には、特約の有無等補償内容が異なっている複数の商品がありますので、今一度ご加入の保険内容について加入保険会社か

代理店にご確認ください。

- (2) 地震に対しては地震保険にて対応します。2011 年度末岩手県①地震保険世帯加入率は 16.3% (加入世帯数/全世帯数) ②地震保険付帯率は 56.3% (地震保険加入/火災保険加入) となっており東日本大震災以降地震保険付帯率は向上しています。
- (3) 地震保険の制度創設は 1964 年発生の新潟地震がきっかけとなり、当時の田中角栄蔵相が保険審議会に諮問し審議を経て、「地震に関する法律」が制定され、地震保険制度として創設されました。
- (4) 地震により一定規模以上の支払い保険金が生じた場合、政府が保険金の一部を負担する官民一体のシステムを採用しています。

1回の地震等による総支払い限度額は6兆2,000億円となり、関東大震災クラスの大地震に対応できるように設定されています。

(5) 首都直下型地震や南海トラフ地震等に備える意味も含めて、現在財務省内に地震保険制度に関するプロジェクトチームを発足し論議しています。

### 5. 再保険

(1) 再保険とは、保険会社が負担する責任の一部をまたは全部を他の再保険会社に転嫁する取引のことです。

再保険を活用しなければ、

- ①自己で負担できないので、契約の引き受けをやめる。
- ②他の保険会社と共同で引き受ける。
- ③自己の負担能力を超えて全額を引き受ける。

こととなり、経営の安定を図ることが出来ません。従いまして、経営の安定を図るために再保険を活用することとしています。(図2)

(2) 2001年9月11日発生した米国同時多発テロにおいて米航空機契約の再保険を多数引き受けていた国内損害保険会社が破綻しました。特に、再保険を引き受ける際にはリスクの実態を的確に見極めて引き受けることが重要となります。

以上、自然災害リスクと保険についてお話させていただきました。

### 3. 国内の自然災害 (5) 日本における保険金支払額事例

自然災害による高額保険支払額(2012年4月2日現在)  
(単位:億円、黄色が各国による損害)

順位	イベント	経済損失額	保険金支払額
1	東日本大震災	253,256	12,241
2	1991年台風19号	13,390	5,679
3	2004年台風18号	9,909	3,874
4	1999年台風18号	5,228	3,147
5	1998年台風7号	4,034	1,600
6	2004年台風23号	2,496	1,380
7	2006年台風13号	2,951	1,320
8	2004年台風16号	2,197	1,210
9	平成12年9月豪雨(東海豪雨)	7,898	1,030
10	1993年台風13号	1,373	977

EM-DATデータベース(災害発生時のドル円為替レートに交換)および日本損害保険協会資料を基に作成

台風による損害がほとんどを占める

表1

### 4. 海外の自然災害 1970~2011年 単位:百万ドル

順位	発生日	国	災害	付保額(2011年換算)*
1	2005年8月25日	米国、メキシコ湾、パナマ、北大西洋	ハリケーン・カトリナ(洪水、ダム決壊および石油漏れリグの損害)	\$74,686
2	2011年3月11日	日本	東日本大震災(マグニチュード9.0)(津波、余震)	\$35,000
3	1992年8月23日	米国、パナマ	ハリケーン・アンドリュー(洪水)	\$25,841
4	2001年9月11日	米国	世界貿易センタービル、ペンタゴン(国防総省)、その他の建物へのテロ攻撃	\$23,848
5	1994年1月17日	米国	ノースリッジ地震(マグニチュード6.8)	\$21,239
6	2008年9月8日	米国、カリブ海(メキシコ湾、その他)	ハリケーン・アイク(洪水、沖合施設の損害)	\$21,141
7	2004年9月2日	米国、カリブ海(バルバドス、その他)	ハリケーン・アイバン(石油漏れリグの損害)	\$15,350
8	2005年10月18日	米国、メキシコ、ジャマイカ、ハイチ、その他	ハリケーン・ウィルマ(洪水)	\$14,468
9	2011年7月27日	タイ	洪水	\$12,000
10	2011年2月22日	ニュージーランド	地震(マグニチュード6.3)余震(マグニチュード5.8)	\$12,000

\* 5年および10年間の平均に、契約および見積り中の損失、未決済引当金等によって調整された国内の請求額を基に算出。  
\* Source: M&A社(2011年換算)に調整済み。  
出典: Swiss Re社 Sigma 2012年2月号

表2

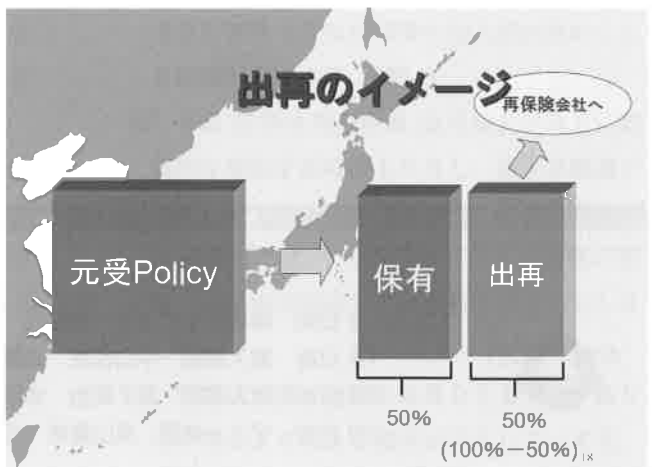


図2

# 例会報告

第31回例会  
平成25年3月1日(金)

- 於 川徳 12時30分 開会点鐘
- ・司会 藤村文昭会長
- ・ソング 奉仕の理想
- ・国歌 君が代
- ・皆出席バッチ 白石 茂君 (24年)、佐藤重昭君 (2年)、坂本広行君 (2年)。
- ・入会祝 白石 茂、坂本広行君。
- ・誕生祝 近藤 駿、福田泰司、佐藤重昭、平野佳則、阿部勇一君。
- ・結婚祝 若松清三、飯塚 肇、長澤 茂、長野隆行、金子真也、千葉隆史君。

- ・会長報告 藤村文昭会長
  - ・幹事報告 佐藤重昭幹事
- 終了後定例理事会開催

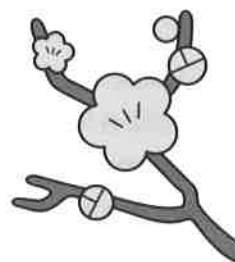
## 【ニコニコBOX】

- ◆米内正君…今回も遅刻しましたら、多くの会員の皆様が出席し、席がなく、やむを得ず高い席にすわるはめになりました。緊張して食事をしましたが、たまには高い席もよいものだと思います。
- ◆村井良隆君…創立記念に際して、祖父と父が会員だった当時の会報を川村登先輩のご好意によりいただきました。父の座右の訓が「自らの調和」とあったのはちょっと???ですが、祖父の座右訓が

「温故知新」とあり、それはナルホドと納得です。祖父に連れられて毎年出席させていただいた肴町の川徳で行われたクリスマスを思い出しました。ニコニコさせていただきます。

- ◆近藤駿君…突然電話を受けるいなや思いをした方もいたと思いますが、皆様の多大なるご協力で創立記念例会は100%出席となりました。感謝してニコニコします。

- メーキャップ  
盛岡北R.C.=吉田(幸)君。盛岡南R.C.=菊池君。盛岡西北R.C.=村井(良)君。盛岡滝ノ沢R.C.=勝部・山岸君。クラブ委員会=古山・星・吉田(育)君。



出席報告 □ 会員数 / 66名 □ 出席数 / 48名 □ 出席率 / 81.67% □ 前々回修正出席率 / 74.19%

プログラムの  
お知らせ

- ・3月 8日(金) 環境保全ポスター表彰式
- 15日(金) 新入卓話 中山哲克 会員
- 22日(金) 新入卓話 金子真也 会員
- 29日(金) ゲスト卓話 真山重博 様

- 本号編集担当 / 嘉本 孝志
- 次号編集担当 / 福田 泰司